昭和庚午元旦	の誓を御傳へ出來る事を悅ぶ。 助 役 高 木す新春に際して、心から讀者諸彦に此 小名濱町長 鈴 木	に意義大所思所感所信を披レキせんと 勿來町長 大 平 睦 四塔に據りて勇猛邁進筆端火を吐く文陣 四倉町長 新 妻 一 の 長 伏 見 彦	本紙は正義を標榜し大	ある筆誌を張るも	如く諸有の革新運動に 緊急員 鈴木辰三本紙は題名の指示する	年頭の感を開陳せんとす。 木村清昭和庚午の意義深き新春を迎え聊か 衆議院議員 比 佐 昌	年頭の感流の意味を強います。	一次日
載 「 I I	本溫泉旅館	平 旅 館 業 組 合 ·	异 四 倉 藝妓屋組合 宝二 業保健組合	同第四區校長	· 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	問料理店組	平町藝妓屋組合	一
題空間村			平材水商業組合 社	語信用 ^鐵 平庶民金庫 古 河 炭 礦 々 業 所	磐城建物株式會社	東部電力平營業所	平 運 輸株式會社	入山採炭株式會社

諸諸属為衛之宗亦之		賀組版工作	村長佐藤三郎	村長村高縣人三郎	# 長 根 最 は 最 は ままま は まままま は まままままままままままままままま	助村久
内鄉村會議員 一本 本本 本本	大野鳥眞館		平町		大谷時計論院	が田吉治
CH AD	中で	平驛前電話五一四番電話五一四番	趣の電ニの三	なかや洋服店・部	西村 屋 薬局	谷屋 吳 版 總 三 歌 题 三 歌 西
松窪	予田栄モトルー O九四三電四平	7 浪 佐 花 藤 藤		類域 前 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所	植田町で帰入科が一番一六四	平新川町に長高久病院
德法	○四一電 目丁四平 木 材 田 微 町 屋 組 平	藏 所	今 次 朝 業	人 保田 監 職 新 米	小名濱町 電 旅 站	豊 間 一
茨城縣大津町 料理旅館 八	藤岩石岩	大			大	萬屋 商店 大 製
の勝湯	一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一	トのでは 「会議員選手利子 をできた。」 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	茨城縣廢原町 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	古野鐵工所 一声		佐藤榮吉